

学習コンテンツ 利用の手引き

コンテンツタイトル 「著作権意識を高めよう」

対象学年 小学校 高学年 (著作権について正しい知識・理解を深めるための導入編)

*一斉指導 (リンク先よりグループ学習)

学習のねらい

- ・著作権について関心を持ち、進んで調べようとする意欲をもたせる。

【関心・意欲・態度】

- ・Webページの作成にあたり、「著作権」や「肖像権」など、様々な権利が関わってくることを知る。 【知識・理解】

- ・「私的使用」であっても、「モラル」を意識させたい。 【表現・処理】

学校で指導する際の学習展開例

	児童の学習活動とスライド等の番号	指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・わたし達の生活は、いろいろなルールの上に成り立っていることを確認する。(右の例をあげながら) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守ってこそ安全・安心で楽しい生活がおくれることをおさえる。 (例) ・廊下を走らない (学校の決まり) ・思いやりの心をもつ (道徳心) ・自転車の二人乗り禁止 (道路交通法)
展開	<p>○スライド1 (タイトル)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級のWebページを作ることを知る。 <p>○スライド2～12</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3人の意見を知る。 ・3人の意見について順に話し合う。 ・解答を予想する。 ・正しい方法を知る。 <p>○スライド13</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズに挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単に「Webページ」作成にあたって著作権というルールがあることを知らせる。 ・著作権とは何かをこれからクイズ形式で学習することを知らせる。 ・3人の意見について、驚きや、共感しながら考える意欲、問題意識をもたせる。 ・3人の意見について話し合わせる。 スライド13のクイズと関係するので「許可」「承諾」、「自由」等の言葉を強調させる。 ・AとBを提示したまま話し合わせ、Cの解答を導き出させるようにする。 ・「はい、どうぞ。」がこれまで学んだ「承諾」にあたることをおさえる。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の学習活動について知る。 「もっとくわしく調べよう。」 (意欲) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参考リンク先のホームページを開きながら、簡単に学習内容・学習形態・学習のまとめ方について知らせる。(一斉指導、各児童が開いてもよい)

コンテンツ利用に必要な環境

Windows

Microsoft Office PowerPoint2003

学習コンテンツの解説

- Web ページ利用者から、発信者になってほしい。

「総合的な学習の時間」をはじめとして、学んだことを地域の人たちの前で発表したりするだけでなく、Web ページで発信し学習交流の場をさらに広げていってほしい。

- 情報モラルをもって活動できる子を育てたい。

「著作権」の学習を通して、「私的使用」なら何をしても自由である、と勘違いすることも考えられる。いつでも、どこでも、情報モラルを意識して行動できる子に育てたい。

著作権意識を高めよう

学級のWebページを作成する時

スライド 1

- ・ Web ページ作成にはルールがあることをおさえる。

どんなWebページを作ろうかな

次の3人の意見をあなたはどのように思いますか。
最初は「能登さん」から



スライド 2

「今からこの画面の能登さん、加賀さん、金沢さんの3人の意見について考えてください。」

- * 3名の名前は、各学校で、児童の興味・関心によって自由に変更されてもよいです。

能登さんの意見

総合の時間に、あるホームページを調べていたら、違うホームページにいったよね。
「リンクを張る」ということね。



わたし達も、リンクを張って、便利で役に立つページをつくりたいね。

スライド 3

- ・ 「みんなで、読んでみましょう。」
- ・ 「リンクを張れたら面白そうだね」（問題に共感する。）

能登さんの「リンクを張りたい。」

- ①リンクを張れば、便利で役に立つページになるね。
- ②他人のホームページをかってに使うことになるね。

自由にリンクを張れるのか考えてみよう…

(しばらく考えてからクリックしよう)

◎「リンク」は自由に張ることができます。

スライド 4

- ・ クリックして、答えが分かる前に、みんなの意見を聞く。
(クリックで答えがでます。)
- ・ 「リンクは自由に張ることが出来るのです。」
- ・ 「逆に、皆さんが作ったホームページもリンクを張られることがあるということです。はずかしくないページにしたいですね。」

どんなWebページを作ろうかな

次は「加賀さん」だね



スライド 5

- ・「次は加賀さんですね。どんな意見かな。」
興味・関心を持たせながら、次のスライドに移る。

加賀さんの意見

写真があるといいね。

運動会の時の写真を使えないかなあ。
写真に写っている、おじいちゃんやおばあちゃんの
応援している時のあの笑顔がいいよねえ。



次へ

スライド 6

- ・「加賀さんの意見は、どんな意見か、みんなで読んでみましょう。」
「文章だけでなく、写真もあるといいですね。」
「写真のあるホームページがほとんどですね。」

加賀さんの写真やビデオを入れたい

- ①写真やビデオ映像があるとわかりやすいね。
- ②学校の行事の写真やビデオだから問題なし。

考えてみよう・・・ (しばらく考えてからクリックしよう)

▲写っている物や人に問題があります。
勝手にWebページにのせられません。

[解決策へ](#)



スライド 7

- 「学校でとった写真だから、問題はないみたいですね。」
(クラスのみんなの意見を聞き、十分に話し合ってから
クリックする。)

写真やビデオを入れたい。

◎解決方法

校長先生と写っている人たちの
「承諾」が必要です。

金沢さんへ

スライド 8

- ・まとめの問題と関連するので、「承諾」の意味をしっかりと
おさえる。
(お願いだけでなく、「はい、いいですよ。」が大切で
あること。)

どんなWebページを作ろうかな

最後は「金沢さん」だね



スライド 9

- ・「最後は、どんな意見でしょうか。」
・「まだ、何があるのでしょうか。」
(興味・関心を高めながら、クリックする。)

金沢さんの意見

☆文字ばかりだと、見にくいよね。
☆何かキャラクターを使ったらどうかな。
例えば ①算数ドリルのキャラクター
②手塚治虫さんのキャラクター
③友達の手取さんがよく描いている
熊さんのキャラクター
☆コピー・貼り付けで簡単。



スライド 10

- ・この場面は、特に児童に十分話し合わせたい。

金沢さんのキャラクターや 友達の絵をいいたい

①映画やマンガの主人公をとりいれると
楽しいWebページになるね。
②友達の絵だから問題ないね。



考えてみよう・・・ (しばらく考えてからクッキングしよう)

- ▲勝手にWebページで公開できません。
- ▲友達の絵でも勝手に使えません。解決策へ

スライド 11

- ・「子どもの絵でも「著作権」が生じます。」と驚きながら
情報倫理感を高める。

キャラクターを使いたい。

◎ 解決方法

友達の絵の場合は、その友達に「承諾」をえれば
よいです。ただし無理強いはいけません。

有名なキャラクターを使用する場合は、「許可」
が必要です。
その方法はこれから勉強してください。



スライド 12

- ・あまり深入りしなで、基本的には、「承諾」なり「許可」
を得ることが大切であることをおさえる程度でよい。
(次時の学習で、きちんとおさえる。その場合、「私的使用」
と深く関係付けておさえる。)

あなたなら、どうしますか。



こんなとき、あなたなら、どうしますか？



消しゴムを忘れてしまいました。
となりの友達に借りようと思います。

- A だまって、かりる。
- B かしてといってからかりる。
(他にありませんか。)
- C 「かして」といって、となりの人が「はい、どうぞ」
といわれてから、かりる。 (すばらしい！次へ)

スライド 13

- ・問題を読み、AとBを提示します。みなさんで考えてくだ
さい。」
- ・しばらく話し合ってから「C」を提示します。
- ・「はいどうぞ」が「承諾や許可」に当たることをおさえ、
次の画面に移る。

著作権意識を高めよう。

◎著作権についての正しい知識をもとう。
基本的な態度は「許可を得て」から利用する。

◎いろいろな人の立場を考え、やさしさと思いやりの心
をもって活動しよう。

◎自分独自のオリジナルなものであっても、相談して
決めましょう。

もっと知りたい方へ(リンクを渡っています。)

スライド 14

- ・著作権などの法的な事柄だけでなく、道徳的な事柄も
あわせて、大切なこととしてまとめる。

著作権について学習しよう。

- 次のリンク先をクリックし、さらに詳しく学習しよう

■ [情報モラル研修教材 2005](#)

■ [楽しく学ぼう著作権](#)

スライド15 (次時の予告の画面)

- ・「著作権についてさらに詳しく学習したいと思います。」

(リンク先をクリックし、どんな学習内容があるか知らせる程度でよい。)

(各児童にまかせてもよい。)

- ・学習計画を立てる。(学習内容・学習形態など)

ウェブサイト 情報モラル研修2005

社団法人 著作権情報センター コピーライトワールドおじゃる丸編